

HTDE

2023 日高ツーデイズエンデューロ

開催要項・大会特別規則

2023年5月16日版

序 文

本大会は、1984年に初めて苫小牧市で開催、2年後の1986年に日高町に開催地を移したインターナショナルツーデイズエンデューロをその源流とし、数度の開催休止を経て現在に至ります。本大会は、選手が自らモーターサイクルの性能とライダーとしての技量を試す機会として開催します。

開催要項

大会名称 2023 日高ツーデイズエンデューロ
併 催 2023 MFJ 全日本エンデューロ選手権 第7/8戦
2023 MFJ 北海道エンデューロ選手権 第4/5戦
格 式 FIM(国際モーターサイクリズム連盟)エンデューロ準国際競技会
主 催 MFJ 北海道地区エンデューロ部会
運営主管 日高モーターサイクリストクラブ HTDE 実行委員会
公 認 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
後 援 日高町、日高北部森林管理署、国立日高青少年自然の家
協 力 陸上自衛隊日高分屯地、日高町観光協会、日高西部消防組合日高支署
ひだか高原荘、北海道猛牛組合、モトライフ、モトスポーツプロモーション

事務局 〒064-0944 札幌市中央区円山西町7-7-9
日高モーターサイクリストクラブ事務局

開催日 2023年9月15(金)・16(土)・17(日)
9月15日(金) パドックオープン・受付・車検
9月16日(土) 受付・車検 競技1日目
9月17日(日) 競技2日目 表彰式

開催地 北海道日高町 ひだか高原荘を基点とする日高町一円
沙流川温泉ひだか高原荘 (パルクフェルメ)
<http://kougenso.jp/>
〒055-2315 日高町字富岡 444-18

出場申し込み

出場定員 300 名。

開催クラスとエントリー費

JEC クラス 35000 円

IA、IB、NA、NB、W

※要 MFJ エンデュース競技ライセンス

OPEN クラス 33000 円

OPEN-A、OPEN-B、OPEN-C、OPEN-CW、OPEN-MINI

※エンジョイライセンス、MFJ 各種競技ライセンスで参加できます。

*JEC クラスにおいて 25 歳以下の選手は 5000 円、21 歳以下の選手は 10000 円減額され、減額分は大会当日受付時に返還される。(今年の誕生日を迎えた時点で満 25 歳以下、21 歳以下であること)

クラブチームエントリー

3 名 1 組で代表者が申し込みをすること。クラブチームはどのクラスに参加しても良く、参加クラス内での 2 日間総合順位をそのままポイントとして 3 名を合算し、もっともポイントの少なかったチームを上位とする。同ポイントの場合は、上位入賞者が多いチームを優先とする。リタイアした選手には、もっとも参加者が多かったクラスの最下位の順位よりも大きいポイントを与える。クラブチームエントリーの費用は 5000 円とする。

エントリー受付期間

ひだか高原荘宿泊予約のための早期エントリー 5 月 16 日～5 月 31 日

通常エントリー 7 月 24 日～8 月 21 日

エントリー

エントリーはオンラインでのみ受付します。

https://www.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race_entry_list

エントリーのキャンセル

参加者によってエントリーをキャンセルする場合は下記の要領でエントリー費用の一部が、指定の銀行口座に返金される。キャンセルの連絡先は受付事務局のモトスポーツプロモーションとする。

1. 各クラスのエントリー締め切り日までにキャンセルの連絡が事務局に届いた場合。
手数料 2500 円を差し引いた全額が返金される。
2. 8 月 31 日までにキャンセルの連絡が事務局に届いた場合。
手数料 7000 円を差し引いた全額が返金される。
3. 9 月 1 日以降のキャンセルではエントリー費は返還されない。

不可抗力による大会の中止

戦争、政変、疫病の蔓延、自然災害等、不可抗力で大会の開催が中止された場合、エントリー費用は返還されない

2023 HTDE 大会特別規則

1. 「日高ツーデイズエンデューロ」=以下 HTDE は MFJ 国内競技規則、付則エンデューロ競技規則、付則エンデューロ技術規則及び大会特別規則に基づいて開催される。
2. HTDE は一般公道を使用するため、参加車両にはエンデューロ競技規則 14-1 に定める一般公道仕様が求められる。
3. 補給の際には、全出場者に対して環境保護マットの使用を義務付ける。環境保護マットは、吸湿性があり、かつ、液体が地面へ透過することを防ぐ素材であることが望ましいが、それを準備することが難しい場合はいわゆるカーペットや樹脂製シートのようなものでもよい。大きさはホイールベース長×ハンドルバー幅以上とする。
4. パルクフェルメが設置されたメインパドックにおいての洗車、および洗車機、高圧洗浄機の使用を禁止する。競技終了後に洗車可能な場所は当日主催者によって指定される。
5. 競技第 1 日目は前日車検を受けた選手と当日車検を受けた選手間において公平性を保つために、スタートの合図から 1 分以内にエンジンの力で 20m ライン(第 2 ライン)を通過できなかった場合のペナルティを課さない。20m ラインそのものは設置され、1 分以内にエンジンの力で 20m ラインを越えなかった場合は、モーターサイクルを押してこのラインを通過し、後続の邪魔にならない場所で作業しなければならない。
6. ゴーグルに装着するティアオフ（ロールオフ等の巻き取り式ではないもの）は環境保護の観点から使用を禁止する。
7. パドック内は禁煙とする。喫煙は車両内か指定された場所でのみ可とする。同様に火気の使用は禁止される。
8. ナンバープレート 転倒時における切創（切り傷）を防ぐため、ナンバープレートの外周が露出している場合、シリコンチューブに切れ目を入れたものや、透明なビニールテープ等でカバーすることを強く推奨する。

脱落防止のためにタイラップなどでナンバープレートを保護する場合、文字・数字が隠れないように留意すること。大会役員がナンバープレートの視認が難しいと判断した場合は改善しなければならない。
9. パドックでは、参加チーム、グループ毎ないし、テント 1 つに対して最低一個の消火器を用意し、第三者に判りやすい場所に設置することが義務付けられる。※大会開始前に役員はパドックを巡視し、消火器の設置を確認する。確認できなかった場合は、大会側が用意した消火器を設置する区画に移動しなければならない。

10. 競技会場のすべての場所において、燃料の保管には消防法に合致した燃料タンクを用いなければならない。ポリタンク等での保管は認められない。

11. スペシャルテストにおけるスタートとフィニッシュ

スタートはスタートラインで停止し、エンジン稼動状態で行う。ローリングスタート(前進しながらスタートの合図を待つこと)は禁止される。ローリングスタートを行った場合は1分のペナルティとする。選手はスタートラインにつき、スタート係員によって合図が出された後、5秒以内にスタートしなければならない。1度目の合図でスタートできなかった場合は注意、2度目の合図でスタートできなかった場合は20秒のペナルティ、3度目の合図でスタートできなかった場合は1分のペナルティ、4度目の合図でスタートできなかった場合は失格とする。

スペシャルテストのフィニッシュラインを通過した後、30mは停止してはならない。30m地点には明確な30mサインを掲示する。

12. リスタート

競技第1日目をリタイヤした選手は競技規則8の規定に従って、リスタートすることができる。なんらかの理由でパルクフェルメに入れられた車両は再車検を受けたものと判断されるが、車検長・競技監督が再車検の不合格を判定した場合はこの限りではない。**競技1日目にリタイヤした選手の車両が翌日のスタートのために再車検を受けられるのは、最初に主催者から与えられた当該選手のフィニッシュ時刻から90分以内。または競技2日目に最初の選手がスタートする60分前から30分前までの30分間とする。**

13. 表彰

HTDEの全日程を通じた総合成績(タイム+ペナルティポイント)によって、各クラス、クラブチームクラスの表彰を行う。対象はエントリー状況による。

14. 公式通知

以後に発行される公式通知は、すべてこの特別規則に優先する。

15. タイムリミット

早・遅着のペナルティ合計が30分以上で失格

16. 補給箇所

1周につき3カ所(パドックを含む)。

補給箇所は50km以内毎に設置される。

参加車両は最低50kmの無給油航続距離を必要とする。

17. パルクフェルメでのセンタースタンド使用禁止

パルクフェルメでは、いわゆるセンタースタンドの使用が禁止される。これは車両の転倒と、それに伴う連鎖的な転倒「将棋倒し」を防止するため。

付記 工具、スペアパーツ、非常食の携帯

マシントラブルに対応した最低限の工具、スペアパーツを携帯していない選手が近年多く見られます。マシントラブルへの対応は基本的に選手自身で行うものです。リタイアした場合も原則としてご自身の責任でマシンを回収しなければなりません。そうなった場合に、最低限の工具・パーツが無いと、復帰・回収に長い時間と大きな労力がかかり、大型野生動物と遭遇する危険にさらされることにもなります。円滑な大会運営の支障にもなりますので、どうか、エンデューロライダーとしての最低限の装備をお考えいただけるようお願いします。※コースマーシャルの報告では点火プラグとプラグレンチが無くて困ることが多いとのこと。車両毎に特殊なプラグレンチが用いられることが多いですから、特にご注意ください。

受付・車両検査

1. 受付は必ず本人が行うものとし、受付終了後に本人立会いのもと車両検査を受けること。車両検査の際、ヘルメット(MFJ公認ヘルメット)の検査をあわせて実施する。
※2016年よりフルフェイス型であることが明文化されています。
2. IA・IBの選手のメカニックとして作業を行う者はピットクルーライセンスまたはMFJエンデューロ競技ライセンスを提示の上、メカニック登録を行い、大会指定の許可証を受け取ること。メカニック作業に従事する場合は指定の許可証を見やすいように着用・装用すること。また、メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。
3. IA・IB以外の選手のメカニックとして作業を行う者はメカニック登録を行い、リストバンドを着用すること(ライセンス不要)。メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。

受付・車検日程

9月15日(金) 12:00~16:30

9月16日(土) 06:00~07:30

※金曜日の車検は、全クラス、時間内であれば自由なタイミングで受けられます。※土曜日朝の車検は、クラス毎に時間の指定があります。

16日(土) 車検時間

JECクラス 06:00~06:40

OPENクラス 06:45~07:30

受付車検・場所 ひだか高原荘

必要書類・対象物

車両登録証 / 自賠責保険証 / 運転免許証 / 健康保険証 / MFJ 競技ライセンス(エンジョイライセンス) / 誓約書 / 車両仕様書 / メディカルパスポート 参加車両 / 使用するヘルメット(2ヶ以上使用する場合すべて)

※車両仕様書・誓約書・メディカルパスポートについてはマイページよりダウンロードし、各自プリントしてお持ちください。

車検の概要

本大会では、MFJ エンデューロ技術規則に則ってすべての車両の検査を実施する。以下は検査の概要を解説したもの。

保安部品

エンデューロ技術規則 18 保安部品 については、以下の項目で検査を行う。

1. ヘッドライト(前照灯)の点灯。ハイビーム、ロービームの切替
2. 前後左右ウインカーの装備・点灯・点滅 (埋め込み式も認められるが、いずれの場合にも、左右ウインカーの間隔を前 30cm、後 15cm 以上とし、十分な視認性が確保されていること)
3. ホーンの鳴動
4. リアビューミラーの装備 (片側だけの場合は右側に装備のこと)
5. スピードメーターの装備
6. テールランプ(尾灯)の点灯、反射材の装備(ナンバープレート上への取付不可)
7. ブレーキランプの点灯(前後それぞれのレバー操作による点灯)
8. ナンバー灯の点灯
9. ナンバープレートの装備。(湾曲していないこと。後方から用意に判読できるような角度で取り付けられていること)。
10. サイドスタンドの装備
11. 後輪に FIM 規格エンデューロタイヤが装備されていること。(後輪に 16 インチ以下の小径ホイールを装備した車両は除く)。前輪の寸法は自由。
*トライアルタイヤには FIM エンデューロタイヤ規格を満たしているものがあり、その場合は使用可能。

音量測定

競技車両は各選手の責任において準備されているとの認識に基づき、運営能力の範囲内で、極端に音量の大きな車両の走行を防ぐことを目的とし、独自の音量測定検査を行う。方法はエンデューロ技術規則の 23 に示された 2mMAX 方式によって行う。規制値は 114db/A とする。

マーキング

車検に合格した車両には、下記の要領でマーキングが行われる。マーキングされたパーツは交換が禁止される。(競技監督の指示、許可を受けてサイレンサーを交換する場合を除く)

マーキングされるパーツ

1. フレーム(メインフレーム ステアリングヘッドの右側)
2. 前後ホイール(各ハブ)
3. クランクケース(右側)
4. サイレンサー

排気量の申告

エントリー用紙・車両仕様書に記載されたエンジン排気量を超えていた場合は、失格の対象となる。エントリー用紙、車両仕様書へ記載する排気量は、出場時点での排気量（cc）を> 明記すること。

クラス区分

| クラス名称 | 適用 排気量 | ゼッケン色 |
|--|---------------|-------------------|
| JEC クラス MFJ エンデューロライセンス | | |
| IA | ED-IA | 赤地に白数字 |
| IB | ED-IB | 青地に白数字 |
| NA クラス | ED-NA | 黄色地に黒数字 |
| NB クラス | ED-NB | 白地に黒数字 |
| W クラス | ED-NB 女性 | 紫地に白数字 (左上に W) |
| OPEN クラス MFJ エンジョイライセンスまたは他の競技ライセンス | | |
| OPEN-A クラス | 上級 | 緑地に白数字 |
| OPEN-B クラス | 中級(北海道承認 B 等) | 緑地に白数字 |
| OPEN-C クラス | 初級(北海道承認 C 等) | 白地に赤数字 |
| OPEN-CW クラス | 女性 | 白地に赤数字 |
| OPEN-MINI | 後輪 16 インチ以下 | 白地に赤数字 |

※OPEN-A クラスは、IA、IB ライセンスの所持者やそれに準じる上級者だが、現在は第一線を退いている、またトレールバイクで参加する、などのライダーが対象です。

ルート、及びスペシャルテスト

下記は 5 月現在の予定で、今後の現地調査によって変更される場合がある。通常エントリー期間の開始までに詳細を発表する。

1. ルート

| | |
|---------|--|
| 競技 1 日目 | 1 周 約 135km + 30km ショートループ(IA/IB/NA)のみ |
| 競技 2 日目 | 1 周 約 135km |

2. スペシャルテスト (暫定)

| | |
|---------|-------|
| ゲレンデ CT | 3.5km |
| 西山 ET | 6.0km |
| 三岩 XT | 2.5km |
| チロロ ET | 3.0km |

ファイナルクロステスト

ファイナルクロステストは実施しない。

タイムスケジュール

9月15日(金曜日)

| | | |
|-------------|-------|--------|
| 12:00~16:30 | 受付・車検 | 本部前 |
| 17:30~18:00 | 開会式 | ひだか高原荘 |

9月16日(土曜日) 競技第1日目

| | | |
|-------------|--------------|---------|
| 06:00~07:30 | 受付・車検 | 本部前 |
| 07:45~08:00 | 競技説明 | 本部前 |
| 08:15 | 1組目パルクフェルメ入場 | パルクフェルメ |
| 08:30 | 1組目スタート | スタートライン |
| 15:00 | 1組目ゴール | パルクフェルメ |
| 16:30 | 最終組ゴール | パルクフェルメ |

9月17日(日曜日) 競技第2日目

| | | |
|-------|--------------|---------|
| 07:15 | 1組目パルクフェルメ入場 | パルクフェルメ |
| 07:30 | 1組目スタート | スタートライン |
| 13:00 | 1組目ゴール | パルクフェルメ |
| 14:30 | 最終組ゴール | パルクフェルメ |
| 15:00 | 暫定結果発表 | 本部前 |
| 15:30 | 正式結果発表 | 本部前 |
| 16:00 | 表彰式および閉会式 | 本部前 |

*当日までに変更があります。あくまでも暫定版としてご参照ください。

プレス・報道関係者の登録

1. 大会にプレス(取材者)として参加を希望する場合は事前にプレス登録を行ってください。

プレス申請は開催の2週間前までにお申し込みください。

全日本エンデューロ選手権シリーズプレス申請フォーム

<https://pro.form-mailer.jp/fms/31ad3c3e276058>

MFJ年間プレス未登録の方(以下、暫定プレスと言う)はプレス申請後、下記の書類をモトスポーツプロモーションまでお送りください。

①掲載予定の媒体責任者の推薦状(書式問わず)

②名刺

③取材経歴書(書式問わず)

④取材実績(掲出紙/誌、Web画面のコピー、録画DVD等)

⑤取材企画書

⑥暫定プレス申込書

暫定プレスの方は保険料として5000円が掛かります。

受付の際にお支払いをお願いいたします。

大会当日、大会本部で必ず受付を行ってください。

MFJ公認・承認競技会取材については、下記メディアセンターを参照してください。

https://www.mfj.or.jp/other/media-center/for_interviewer/

<掲載媒体の報告について>

これまで掲載媒体の提出はMFJへの提出をお願いしておりましたが、今シーズンよりMSP 中西(k.nakanishi@mspro.jp)に変更になりました。

取材後の報告がない場合は、次戦以降の取材申請をお受けできなくなる場合がありますので、必ずご報告くださいますようお願いいたします。

<掲載媒体送付先>

株式会社モトスポーツプロモーション(担当:中西 啓子)

携帯:090-6219-4157

E-MAIL: k.nakanishi@mspro.jp

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

電話: 046-205-0874 FAX: 046-265-0010

肖像権

主催者および運営主管団体は、広報の目的で、エントラント(選手、メカニック、補助員)および、選手に同行する関係者の氏名・写真を公開する権利を有する。また主催者が認めた報道関係者が、これらを使用することを許可することができる。

主催者および運営主管団体が認めた報道関係者およびプレス登録をした者であっても、許可なく大会の様相を撮影した写真、映像を無償で配布、一般に提供することは認められない。その他、ここに定めのないものはMFJエンデューロ規則「肖像権」に準じる。

宿泊施設

別途、大会ホームページに掲載する。

救護体制

日高西部消防組合日高支署の協力により、本部会場に救急車 1 台と救急救命士を配置する。

医療機関

富良野協会病院 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181
会場より一般車両で約 60 分

日高町立日高国民健康保険診療所 日高町栄町東 1-303-2 TEL. 01457-6-2155
会場より一般車両で約 6 分

平取町国民健康保険病院 平取町本町 67-1 TEL. 01457-2-2201
会場より一般車両で約 45 分 救急指定

日高町立門別国民健康保険病院 日高町門別本町 29 番地 TEL. 01456-2-5311
会場より一般車両で約 70 分



富良野協会病院 アクセス地図

富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181

主会場・パークフェルメ

沙流川温泉ひだか高原荘 〒055-2315 日高町字富岡 444-1

TEL.01457-6-2258 FAX.01457-6-3378



競技に関する問合せ先

日高モーターサイクリストクラブ事務局

〒064-0944 札幌市中央区円山西町 7-7-9

TEL. 090-3110-1571 (春木久史)

Eメール bigtank66@gmail.com

エントリー(参加申込み)についての問い合わせ先

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

(株)モトスポーツプロモーション

TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010

Eメール k.nakanishi@mspro.jp

HTDE.

